

感染状況・医療提供体制の分析(7月6日時点)

【岡山県専門家有志】
(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計	前回の数値 (6月29日時点)	現在の数値 (7月6日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	1025人 (54.6人)	1747人 (93.1人)	↗	<p>感染状況コメント</p> <p>レベル3. 感染縮小の兆候があるが警戒が必要</p> <p>新規陽性者は<u>人口10万人当たり93人</u>と一転増加。全ての年齢層で患者数が増加している。医療機関や高齢者施設でのクラスターも発生している。全国的に新規陽性者数は上昇傾向、増加速度の速い地域も見られる。ワクチン接種で獲得した免疫の減少、連休や夏休みなど国内移動の増加、オミクロン株の新たな系統への置き換わりなど陽性者が今後増加する要因も多い。メリハリのある感染対策の継続を。</p>
		60歳以上 (総数に占める割合)	77人 (8%)	180人 (10%)	↗	
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	601人	1054人	↗	
		県南西部	306人	533人	↗	
		高梁・新見	9人	27人	↗	
		真庭	11人	12人	→	
	市中潜在・ 感染	③新規陽性者 における 接触歴不明者	数	338人 (調査中を除く)	473人 (調査中を除く)	
割合 (③/①)			43.4% (調査中を除く)	41.7% (調査中を除く)	→	
医療提供体制	④入院患者数 (確保病床における入院割合)	50人 (9%)	54人 (10%)	↗	医療提供体制コメント	
	⑤宿泊療養者数	43人	69人	↗	<p>レベル1. 通常の体制で対応可能と思われる</p> <p>感染者数増加に伴い、入院患者、宿泊・自宅療養者数は増加も、通常医療が提供可能な体制は維持できている。</p>	
	⑥自宅療養者数	1114人	1369人	↗		
	⑦重症者数	1人	0人	↘		